

# 暖房等で温度を上げて栽培すれば、冬から花が咲く

## < 植物名 >

**バウエラ**  
ルビオイデス  
アイノカンザシ、エリカモドキ

## 水やり

もともと湿地性の植物なので土を乾かさないように、土の表面が乾いたらたっぷりと水を与える。

## 置き場所

春～秋は戸外の、冬は室内の日当たりのよい場所に置く。

## 用土肥料

特記事項なし。

## 植え替え

特記事項なし。

## ふやし方

特記事項なし。

## 冬越し

暖房等で温度を上げて栽培すれば、冬から花が楽しめる。

## 使い方 鉢植え

学名 Bauera rubioides

英名

属名 エリカモドキ

科名 クノニア

性状(分類) 常緑低木

原産地 オーストラリア

花の色 白、ピンク

開花期 初冬～春

購入時期

草丈

ID 17

季節 春 冬

JFコード 22607



## 冬越しと置き場所

春～秋は戸外の日当たりのよい場所、冬は室内の日当たりのよい場所に置く。半耐寒性で比較的丈夫な植物。主に春の鉢植えとされているが、暖房等で温度を上げて栽培すれば冬の間から花を楽しめ、開花盛期の晩春後も花が咲く。

## その他の解説

乾燥には弱く、土が乾くと花が枯れやすくなる。

## 特徴 1

育て方次第で長期間花を楽しむことができる。もともと湿地性の植物なので土を乾かさないように、土の表面が乾いたらたっぷりと水を与える。

## 特徴 2

オーストラリアの湿地に自生する常緑小低木で、赤みを帯びた美しい花が無数に垂れ下がるように咲く。その草姿からアイノカンザシとも呼ばれる。葉は3裂葉が対生する。